



(写真提供=芦別市役所)

カナディアンワールド(北海道)がオープン 赤毛のアンの世界と19世紀カナダを再現



3年前から準備・建設にかかっていた芦別市のテーマパーク「カナディアンワールド」が7月末、開業した。

メインゲート「ケンジントン駅」をバスポートを見せて入ると、広々としたラベンダー畑や森や湖があり、「赤毛のアン」の世界を中心とする19世紀カナダの施設群が点在している。森や草原が十分育ち、湖水に影を落とすにはまだ

月日が必要だが、グリーンゲープルズや郵便局など、全部で26棟が完成。ガラス細工やキルト、インディアンやイヌイットの伝統工芸、料理なども体験できるし、カナダ製品のショッピングも楽しめる。

オープンに際してはカナダ政府、プリンス・エドワード・アイランド州政府、シャーロット・タウン市から多数の代表者が出席したほか、カナダからいろいろなクラフツマンや芸人がやってきて参加者の目を楽しませた。

カナディアンワールドは、総面積156haで今回オープンしたのは第1次計画の48ha。2次計画でリゾートホテル建設などを計画。総事業費76億円。事業主体は第3セクターの(株)星の降る里芦別。(Tel.01242-8-2231)

環境汚染を簡単に早期発見 ストレス・プローブで異常を探知



環境汚染防止は、いわば泥棒に入られてから縄をなうのに似ている。気づいたときは、すでに植物や動物に被害がでている。しかし、ブリティッシュ・コロンビア州にあるCB Research International Biotechnologies社が特許を得た“ストレス・プローブ”によって、環境汚染を早期予知することが可能になった。

細菌から人間まですべての有機体は蛋白質を合成するが、高温、毒性化学物質の存在、酸素の欠乏といった“ストレス”状況のもとでは蛋白質を多く生成するという特性がある。プローブは、このストレス蛋白質を探知することによって、環境に何らかの異常が起きていることを察知する。これまでは汚染の確認に化学分析法が使われているが、費用も時間もかかる。しかしこのストレス・プローブでは、毒素に対する有機体の生理的反応を測定するので汚染物質が微量でも、簡単に探知できる場合が多い。このプローブを使って現場で使用するキットを開発中だが、それだと1サンプル5ないし10ドルほどでテストできるという。ただし原因物質を突きとめるには、この後、化学分析が必要だ。

このように簡便なプローブの開発によっ

て、環境チェックが簡単にできるだけでなく、化学工場で働く労働者のように汚染の害を受ける可能性のある人々も白血球のストレス反応を調べれば、毒性物質にさらされているかどうか容易に判明する。ストレス反応が血圧のように簡単に調べられる日も近い、と関係者は見ている。

(CB Research International Biotechnologies Corporation, 101-9865 West Saanich Road, P.O.Box 2010, Sidney, B.C. V8L 3S3)

カナダへの国際電話が再び値下げ 国際デジタル通信が口火



カナダの電話がまたまた安くかけられるようになった。国際電話料金はこの春、国際デジタル通信(IDC)が口火を切り、これにKDDが続いて、約35%の大幅値下げとなったが、IDCは再び値下げに踏み切った。9月1日からカナダへの国際自動電話は、全般に利用しやすくなった。実施されているIDCの新料金はこの通り。今回、カナダへの通常料金(3分間)の割引率は、3.6%。3分間通話は、通常料金で810円、割引料金で660円、特別割引で480円。IDCは国際通信の自由化に伴って発足したいわゆる第2KDDのひとつで、ノーザンテレコム(米国)の高度交換機やベル・カナダ・インターナショナル社の網管理システムなども取り入れたりし

て、国際電話サービスや国際専用線サービスなどの高度化を盛んに進めている。

NHKとTVオンタリオが協力協定 番組交流だけでなく共同制作も



日本のテレビ局とカナダのテレビ局の協力提携がふえてきた。

日本放送協会(NHK)は4月末、オンタリオ州の公共放送機関、テレビオンタリオと、番組交流、取材協力、衛星中継協力、スタッフの交流、共同制作を進める内容の協定を結んだ。NHKがカナダのテレビ局と協力協定を結んだのは、これが初めて。

テレビオンタリオは、優れた教育番組をつくることで定評がある。NHKとはこれまでに「第三の波」などを共同制作しており、現在は環境をテーマにした“*Our Beautiful Planet*”が進行中だ。

民放でも日加間の協力が進んでいる。広島ホームテレビはモントリオールのCFCF12(カナダ最大の民間テレビネットワークCTV系列局)と4月、姉妹局提携を結び、ニュース素材の交換や共同制作を目指した態勢を整えた。

そのほか民放でカナダのテレビ局と協力関係を結んでいる局(4月現在、民放連調べ)をあげると、北海道放送=アルバータ州サンワブタ放送、北海道テレビ=バンクーバー・CKVU-TV、岩手放送=ピク